



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日

東

上場会社名 サイボー株式会社

上場取引所

コード番号 3123

URL <https://www.saibo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 榮一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部財務部長 (氏名) 白田 浩二 TEL 048-267-5151
兼経理部長

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	10,297	△9.8	806	△18.4	1,247	△12.2	859	△9.1
2024年3月期	11,422	12.2	987	△9.6	1,421	19.7	945	29.0

(注) 包括利益 2025年3月期 876百万円(△49.4%) 2024年3月期 1,730百万円(97.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	65.84	65.78	4.9	2.9	7.8
2024年3月期	71.76	71.70	5.7	3.3	8.6

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 438百万円 2024年3月期 263百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	41,947	20,131	42.3	1,376.47
2024年3月期	43,533	19,561	39.5	1,314.86

(参考) 自己資本 2025年3月期 17,735百万円 2024年3月期 17,196百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,371	△627	△1,482	3,682
2024年3月期	2,266	△165	△1,372	3,421

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00	209	22.3	1.3
2025年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00	207	24.3	1.2
2026年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00		25.7	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,983	△4.6	543	2.2	642	△16.6	405	△29.6	31.43
通 期	10,254	△0.4	1,078	33.7	1,230	△1.4	801	△6.8	62.17

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	13,600,000株	2024年3月期	13,600,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	715,321株	2024年3月期	521,321株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	13,056,093株	2024年3月期	13,179,575株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	7,345	△18.2	641	△26.0	580	△44.2	296	△55.6
2024年3月期	8,976	2.1	867	△19.1	1,040	2.1	668	△1.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	22.73	22.71
2024年3月期	50.28	50.24

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	34,544	13,155	38.1	1,020.73
2024年3月期	36,747	13,123	35.7	1,003.09

(参考) 自己資本 2025年3月期 13,151百万円 2024年3月期 13,119百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等を背景に景気は緩やかな回復基調にあるものの、一方で物価上昇の継続、為替・金利変動の影響に加え、米国の関税政策の動向等により、国内景気は依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおける事業環境は、繊維事業では、海外からの製品等仕入れにおいて、円安及び原材料や物流費高騰の影響を受けるなどマイナス材料はありますが、一方で企業向けユニフォームのモデルチェンジ需要の増勢やプリント加工事業が順調に推移するなど、前期同様、取扱品により差が出た事業活動となりました。なお、レースの製造を行ってきたフロリア㈱の栃木工場は安価な輸入品の流入や原材料価格の高騰により採算性が厳しい状況であったことから、2025年3月31日をもって閉鎖いたしました。

不動産活用事業は、賃貸物件である大型商業施設「イオンモール川口前川」、「イオンモール川口」や病院施設等からの安定した賃貸収入を維持しており、引き続き営業収益の安定化が図られております。

この結果、当連結会計年度の売上高は10,297百万円（前期比9.8%減）となりました。営業利益は806百万円（前期比18.4%減）となり、経常利益は1,247百万円（前期比12.2%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は859百万円（前期比9.1%減）となりました。

事業別セグメントの概況は次のとおりであります。

① 繊維事業

マテリアル部は、原糸や生地販売において仕入コスト上昇に対する価格転嫁や仕入先の見直しを進めましたが、度重なる販売価格の値上げ等により、販売数量が減少して減収減益となりました。

アパレル部は、熱中症対策商品の販売が好調であったことや、企業向けのユニフォーム、作業服のモデルチェンジ及び追加受注が増えましたが、前期にあった大型案件の獲得がなく減収減益となりました。

アウトドア部は、猛暑など悪天候の影響で消費者の購買意欲が削がれたことや、キャンプブームが落ち着いたことで関連需要が縮小し減収減益となりました。

刺繍レースを扱うフロリア㈱は、新規販売先からの受注獲得により増収となりましたが、原材料費などの仕入コスト上昇に加え、栃木工場閉鎖に向け製品製造の稼働率低下により損失が増加しました。

プリント加工品の製造・販売を行うサイボークリエイト㈱は、円安による原材料高やエネルギーコスト上昇など厳しい状況下でしたが、新規取引先獲得や自社工場の生産効率向上に努めた結果、増収増益となりました。

糸糊付加工を営む日宇産業㈱は、織機増設により織布の受注が堅調に推移したことで増収となりましたが、資材価格の高騰等により減益となりました。

この結果、繊維事業の売上高は5,478百万円（前期比18.9%減）となり、特定の取引先に対する貸倒引当金を計上したこともあり営業損失は320百万円（前期は19百万円の営業損失）となりました。

② 不動産活用事業

不動産活用事業は、「イオンモール川口前川」が近隣の大型商業施設に比べ回遊型ショッピングが楽しめ、お客様の利便性と近隣住民の生活環境にあった専門店選びが評価されております。また「イオンモール川口」は、多様なコンテンツを備えて近隣住民の新たな生活の一部として受け入れられており、病院施設等と併せ地域インフラとして定着し、ともに売上及び収益の安定化に寄与しております。なお、前期に比べ修繕費用が減少したことにより増益となりました。

この結果、不動産活用事業の売上高は3,759百万円（前期比1.2%増）、営業利益は1,076百万円（前期比13.4%増）となりました。

③ ゴルフ練習場事業

埼玉興業㈱が営む川口・黒浜・騎西の各グリーンゴルフ練習場は強風など悪天候による一時営業停止の日が増加したものの、イベントの開催や顧客満足度を充足するための設備の改修、女性レッスンプロの活用等を図り、また近隣の競合施設が一時休業したことにより入場者が増え、増収増益となりました。

この結果、ゴルフ練習場事業の売上高は926百万円（前期比0.1%増）、営業利益は30百万円（前期比102.9%増）となりました。

④ その他の事業

神根サイボー㈱のインテリア施工事業は、一般工事物件の受注が増加し増収となりましたが、資材及び外注費の高騰により費用が膨らみ減益となりました。

この結果、その他の事業の売上高は757百万円（前期比3.8%増）、営業利益は45百万円（前期比23.4%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は、前連結会計年度末に比べ1,585百万円減少して41,947百万円となりました。これは主に投資有価証券や投資その他の資産のその他が増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産や商品及び製品の減少、有形固定資産の減価償却が進んだこと並びに貸倒引当金を計上したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,156百万円減少して21,816百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金、短期借入金並びに長期借入金が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ570百万円増加して20,131百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が減少したものの、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ261百万円増加して3,682百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は前連結会計年度末に比べ104百万円増加して2,371百万円となりました。これは主に仕入債務の減少や法人税等の支払額が増加したものの、売上債権や棚卸資産の減少、貸倒引当金が増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は前連結会計年度末に比べ461百万円増加して627百万円となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出や定期預金が増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は前連結会計年度末に比べ110百万円増加して1,482百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出や自己株式の取得による支出が増加したこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率	37.1%	35.7%	38.1%	39.5%	42.3%
時価ベースの自己資本比率	16.6%	13.2%	13.6%	15.9%	14.6%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	6.9年	8.2年	6.6年	6.2年	5.4年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	61.4倍	19.7倍	23.6倍	24.6倍	27.3倍

(注) 自己資本比率 : 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、借入金を対象としております。また、利払いについては当該有利子負債に係る利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内において雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等を背景に緩やかな景気回復が期待される一方、物価上昇の継続による消費マインドの下振れや米国の関税政策の日本を含む世界経済への影響、為替市場の変動等により国内景気の下振れリスクがあり、今後も先行きが見通しづらい経営環境が続くと見込まれます。

このような状況のもと当社グループは「繊維事業のさらなる収益力強化」、「不動産活用事業の継続的及び積極的な安定収入の確保」、「各事業における新たな取組みへの挑戦」に向け、グループ全体としてより付加価値の高い商品やサービスへのシフトを図ってまいります。

次期の連結業績は、繊維事業において、ユニフォームやマテリアル品の受注の増加が見込まれるものの、インテリア施工事業において、工事受注が落ち着くこと等により、売上高は当期に比べ僅かに減少する見込みであります。収益面は、繊維事業では当期において計上した特定の取引先に対する貸倒引当金がなくなるものの、当期に大幅増となった持分法による投資利益の減少やフロリア(株)栃木工場の解体費用等の計上により、当期に比べ減益となる見通しであります。

次期の連結通期業績予想は、売上高10,254百万円、営業利益1,078百万円、経常利益1,230百万円、親会社株主に帰属する当期純利益801百万円を見込んでおります。

なお、セグメント別売上高は次のとおりです。

繊維事業	5,589百万円
不動産活用事業	3,729百万円
ゴルフ練習場事業	912百万円
その他の事業	539百万円
全社又は消去	△516百万円

上記業績予想の算定においては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって通期連結業績の見通しとは異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,560,544	3,917,933
受取手形、売掛金及び契約資産	2,100,450	1,004,849
有価証券	80,472	36,444
商品及び製品	1,944,708	1,362,799
仕掛品	10,954	12,533
原材料及び貯蔵品	94,280	96,845
その他	246,099	126,677
貸倒引当金	△218,033	△102
流動資産合計	7,819,476	6,557,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,658,563	36,844,915
減価償却累計額	△15,776,930	△17,044,306
建物及び構築物（純額）	20,881,633	19,800,608
機械装置及び運搬具	105,123	53,462
減価償却累計額	△90,005	△43,936
機械装置及び運搬具（純額）	15,118	9,525
工具、器具及び備品	588,585	587,848
減価償却累計額	△455,111	△491,814
工具、器具及び備品（純額）	133,474	96,033
土地	8,019,125	8,152,548
リース資産	335,121	327,596
減価償却累計額	△79,978	△118,343
リース資産（純額）	255,142	209,252
建設仮勘定	-	25,800
有形固定資産合計	29,304,494	28,293,769
無形固定資産	4,270	3,163
投資その他の資産		
投資有価証券	6,021,161	6,601,304
繰延税金資産	70,617	95,134
その他	313,866	1,005,688
貸倒引当金	△102	△609,149
投資その他の資産合計	6,405,543	7,092,978
固定資産合計	35,714,309	35,389,911
資産合計	43,533,785	41,947,893

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,515,157	483,671
短期借入金	270,000	-
1年内返済予定の長期借入金	1,089,793	757,950
未払法人税等	363,711	221,605
賞与引当金	58,000	78,425
役員賞与引当金	7,000	7,000
その他	561,257	814,650
流動負債合計	3,864,919	2,363,302
固定負債		
長期借入金	12,638,163	12,122,153
役員退職慰労引当金	214,638	160,790
退職給付に係る負債	202,786	201,204
長期預り保証金	5,589,745	5,594,343
資産除去債務	902,425	909,025
繰延税金負債	306,538	262,089
その他	253,539	203,285
固定負債合計	20,107,838	19,452,891
負債合計	23,972,757	21,816,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,402,000	1,402,000
資本剰余金	825,348	825,348
利益剰余金	13,655,898	14,306,038
自己株式	△338,694	△431,391
株主資本合計	15,544,552	16,101,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,481,355	1,371,416
繰延ヘッジ損益	102,470	175,411
退職給付に係る調整累計額	68,237	86,615
その他の包括利益累計額合計	1,652,063	1,633,443
新株予約権	4,291	3,629
非支配株主持分	2,360,120	2,392,630
純資産合計	19,561,027	20,131,698
負債純資産合計	43,533,785	41,947,893

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	11,422,699	10,297,819
売上原価	8,777,853	7,596,111
売上総利益	2,644,846	2,701,707
販売費及び一般管理費	1,657,567	1,895,685
営業利益	987,279	806,022
営業外収益		
受取利息	1,087	530
受取配当金	186,707	102,123
持分法による投資利益	263,013	438,016
その他	180,867	24,382
営業外収益合計	631,676	565,053
営業外費用		
支払利息	96,951	91,734
固定資産除却損	18,324	14,106
その他	82,660	18,100
営業外費用合計	197,936	123,941
経常利益	1,421,019	1,247,134
特別利益		
新株予約権戻入益	888	740
特別利益合計	888	740
特別損失		
投資有価証券評価損	20,000	-
工場閉鎖損失	-	36,915
特別損失合計	20,000	36,915
税金等調整前当期純利益	1,401,907	1,210,958
法人税、住民税及び事業税	434,435	426,426
法人税等調整額	△38,659	△111,104
法人税等合計	395,775	315,321
当期純利益	1,006,131	895,637
非支配株主に帰属する当期純利益	60,413	36,084
親会社株主に帰属する当期純利益	945,718	859,552

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,006,131	895,637
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	476,733	△36,595
繰延ヘッジ損益	55,408	72,941
持分法適用会社に対する持分相当額	192,470	△55,808
その他の包括利益合計	724,612	△19,462
包括利益	1,730,744	876,174
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,675,136	840,932
非支配株主に係る包括利益	55,608	35,242

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,402,000	825,348	13,054,462	△243,574	15,038,236
当期変動額					
剰余金の配当			△209,258		△209,258
親会社株主に帰属する当期純利益			945,718		945,718
自己株式の取得				△95,120	△95,120
自己株式の処分					-
連結範囲の変動			△114,488		△114,488
持分法の適用範囲の変動			△20,535		△20,535
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	601,435	△95,120	506,315
当期末残高	1,402,000	825,348	13,655,898	△338,694	15,544,552

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	870,576	47,061	5,007	922,646	4,843	2,212,124	18,177,850
当期変動額							
剰余金の配当							△209,258
親会社株主に帰属する当期純利益							945,718
自己株式の取得							△95,120
自己株式の処分							-
連結範囲の変動							△114,488
持分法の適用範囲の変動							△20,535
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	610,778	55,408	63,230	729,417	△551	147,996	876,862
当期変動額合計	610,778	55,408	63,230	729,417	△551	147,996	1,383,177
当期末残高	1,481,355	102,470	68,237	1,652,063	4,291	2,360,120	19,561,027

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,402,000	825,348	13,655,898	△338,694	15,544,552
当期変動額					
剰余金の配当			△209,306		△209,306
親会社株主に帰属する当期純利益			859,552		859,552
自己株式の取得				△95,600	△95,600
自己株式の処分			△105	2,902	2,797
連結範囲の変動					-
持分法の適用範囲の変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	650,139	△92,697	557,442
当期末残高	1,402,000	825,348	14,306,038	△431,391	16,101,994

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	1,481,355	102,470	68,237	1,652,063	4,291	2,360,120	19,561,027
当期変動額							
剰余金の配当							△209,306
親会社株主に帰属する当期純利益							859,552
自己株式の取得							△95,600
自己株式の処分							2,797
連結範囲の変動							-
持分法の適用範囲の変動							-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△109,939	72,941	18,377	△18,620	△661	32,510	13,228
当期変動額合計	△109,939	72,941	18,377	△18,620	△661	32,510	570,671
当期末残高	1,371,416	175,411	86,615	1,633,443	3,629	2,392,630	20,131,698

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,401,907	1,210,958
減価償却費	1,416,305	1,412,531
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	216,099	391,116
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,383	20,425
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	770	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,542	△1,582
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△60,027	△53,848
受取利息及び受取配当金	△187,795	△102,654
支払利息	96,951	91,734
持分法による投資損益 (△は益)	△263,013	△438,016
売上債権の増減額 (△は増加)	△734,440	486,559
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△278,344	577,763
仕入債務の増減額 (△は減少)	840,437	△1,031,485
その他	△148,369	342,353
小計	2,324,407	2,905,856
利息及び配当金の受取額	188,023	102,881
利息の支払額	△96,951	△91,734
法人税等の支払額	△148,575	△545,833
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,266,903	2,371,169
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	73,034	73,375
有形固定資産の取得による支出	△331,181	△415,909
固定資産の除却による支出	△17,231	△8,751
投資有価証券の取得による支出	△42,875	△253,882
投資有価証券の売却による収入	109,309	28,314
定期預金の増減額 (△は増加)	△4,200	△96,000
その他	47,297	45,548
投資活動によるキャッシュ・フロー	△165,847	△627,306

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	350,000	230,000
短期借入金の返済による支出	△380,000	△260,000
長期借入れによる収入	-	30,000
長期借入金の返済による支出	△1,072,712	△1,117,853
自己株式の取得による支出	-	△95,600
配当金の支払額	△209,258	△209,306
非支配株主への配当金の支払額	△2,732	△2,732
ストックオプションの行使による収入	-	2,640
その他	△57,317	△60,019
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,372,020	△1,482,870
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,083	395
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	743,119	261,388
現金及び現金同等物の期首残高	2,671,046	3,421,239
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	7,073	-
現金及び現金同等物の期末残高	3,421,239	3,682,627

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業本部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、セグメント情報においては、「繊維事業」「不動産活用事業」「ゴルフ練習場事業」を報告セグメントとしております。

「繊維事業」は、繊維品の製造販売を行っており、「不動産活用事業」は、商業施設・その他不動産の賃貸及びビルメンテナンスの運営を行っており、「ゴルフ練習場事業」は、ゴルフ練習場の運営を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

セグメント間の内部取引における価格は、外部顧客との取引価格に準じております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	繊維	不動産活用	ゴルフ練習場	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,755,873	3,432,698	924,976	11,113,548	309,151	11,422,699
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70	282,194	—	282,264	421,003	703,267
計	6,755,943	3,714,893	924,976	11,395,813	730,154	12,125,967
セグメント利益又は損失(△)	△19,908	949,633	14,948	944,672	59,187	1,003,860
セグメント資産	4,604,723	25,955,370	2,552,912	33,113,006	599,085	33,712,092
その他の項目						
減価償却費	90,488	1,215,473	106,499	1,412,461	3,844	1,416,305
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 (注) 2	43,113	185,635	60,219	288,968	748	289,716

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インテリア施工事業を含んでおります。

2 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、資産除去債務に対応する除去費用を含めておりません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	繊維	不動産活用	ゴルフ練習場	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,477,678	3,490,928	926,067	9,894,675	403,143	10,297,819
セグメント間の内部 売上高又は振替高	347	268,528	—	268,876	354,841	623,717
計	5,478,026	3,759,457	926,067	10,163,551	757,984	10,921,536
セグメント利益又は損失(△)	△320,886	1,076,559	30,328	786,001	45,310	831,311
セグメント資産	2,997,650	25,121,918	2,608,476	30,728,045	733,894	31,461,940
その他の項目						
減価償却費	90,786	1,212,128	107,240	1,410,156	2,374	1,412,531
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 (注) 2	5,800	351,069	58,691	415,560	—	415,560

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インテリア施工事業を含んでおります。

2 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、資産除去債務に対応する除去費用を含めておりません。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	11,395,813	10,163,551
「その他」の区分の売上高	730,154	757,984
セグメント間取引消去	△703,267	△623,717
連結財務諸表の売上高	11,422,699	10,297,819

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	944,672	786,001
「その他」の区分の利益	59,187	45,310
セグメント間取引消去	△16,581	△25,289
連結財務諸表の営業利益	987,279	806,022

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	33,113,006	30,728,045
「その他」の区分の資産	599,085	733,894
全社資産（注）	9,821,693	10,485,953
連結財務諸表の資産合計	43,533,785	41,947,893

(注) 全社資産は主に余資運用資金（現金及び預金・有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注) 1		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	1,412,461	1,410,156	3,844	2,374	—	—	1,416,305	1,412,531
有形固定資産及び無形固定資産の増加額 (注) 2	288,968	415,560	748	—	68,572	349	358,289	415,909

(注) 1 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、管理部門及び全社に属する設備投資額であります。

2 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、資産除去債務に対応する除去費用を含めておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
イオンモール(株)	3,030,426	繊維、不動産活用及びその他
キャンパルジャパン(株)	1,220,267	繊維

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
イオンモール(株)	3,106,703	繊維、不動産活用及びその他

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,314.86円	1,376.47円
1株当たり当期純利益	71.76円	65.84円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	71.70円	65.78円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	945,718	859,552
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	945,718	859,552
普通株式の期中平均株式数(株)	13,179,575	13,056,093
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加額(株)	11,254	10,603
(うち新株予約権(株))	(11,254)	(10,603)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	潜在株式の種類と数 2018年及び2021年発行分の ストックオプション 新株予約権 730個	潜在株式の種類と数 2021年及び2024年発行分の ストックオプション 新株予約権 630個

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	19,561,027	20,131,698
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	2,364,411	2,396,260
(うち新株予約権(千円))	(4,291)	(3,629)
(うち非支配株主持分(千円))	(2,360,120)	(2,392,630)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	17,196,616	17,735,438
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	13,078,679	12,884,679

(重要な後発事象)

該当事項はありません。